

「医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2022-2-025
倫理審査（初回審査）	2022年8月19日
研究課題名	遠隔期における集中治療後症候群の実態とリスク因子に関する多施設共同調査
研究の対象	前回の調査「本邦における集中治療後症候群の実態とリスク因子に関する多施設共同調査」で調査票の返送があった参加者
研究の目的・方法	本研究は集中治療室で治療を受けた患者さまの、退室から3年後の生活やからだ、こころの状態を調べる調査です。 郵送したアンケートの結果から、どのくらいの方がどのような症状を持ち、生活しているのかを明らかにします。比較対象としては、前回（2年前の調査時）に収集した情報を使用させていただきます。 ご協力いただきたいことは、同封のアンケート調査に回答いただくこと、前回収集した情報を今回の研究でも使用させていただくことです。個人を特定できるような情報は一切公表されません。 研究期間は2022年4月1日から2025年3月1日です
調査データ該当期間	西暦 2022年10月 1日 ～ 西暦 2023年10月 1日
研究に用いる試料・情報の種類	同封されている匿名のアンケート（20分）への回答をお願いします。 アンケートは4部からなります。 1.現在の生活に関する基本情報 就業状態、経済状態、教育歴、生活上困っていること（自由記載） 2.QOL 調査票 3.不安と抑うつに関する調査票 4.ストレスに対する質問紙 また、前回収集した情報（年齢、性別、既往歴、診察所見、意識の状態、重症度を評価するための血液検査データ、治療内容、入院期間、転帰）を今回の研究でも使用させていただきます。
外部への試料・情報の提供	分析機関である札幌市立大学へは、この匿名化した情報のみを提供します。研究の中止または研究終了後5年間、東北医科薬科大学病院及び、札幌市立大学の研究室内の施錠可能な保管庫で管理されます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。

研究組織	本研究は札幌市立大学を主幹とする多施設共同研究です。共同研究機関と研究責任者は以下の URL で閲覧することができます。 URL: http://plaza.umin.ac.jp/scuccn/smaphope2.pdf
お問い合わせ先	東北医科薬科大学病院 集中治療室（ICU） 看護師：日野真弓、渥美恵子、佐川みゆき 宮城県仙台市宮城野区福室 1 丁目 12-1 電 話：022-259-1221(代) 内線 2826 FAX：022-259-1232

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<個人情報保護法第 21 条>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<個人情報保護法第 33 条>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合